

2022.11.26. (November 26th)

「帰国小学生英語保持講座」 言語学博士 服部孝彦教授 特別授業

「親子で一緒に - 語彙力アップによる英語力アップ」

帰国生の英語力保持についての相談もどうぞ！

大妻中野中学校・高等学校では、18年の歴史をもつ帰国小学生のための英語保持講座を毎週土曜日に、無料で実施をしています。この講座は、本校の専任アメリカ人教諭が、帰国した小学生がその英語力を保持・伸長のために本校の帰国生英語教育の取り組みの知見を生かして行っているものです。楽しいアクティビティとともに、アカデミックな内容のものを読んだり、ディスカッションを行ったり、プレゼンテーションを行ったりしています。

11月26日(土)は本校のオープンディに合わせて、JOESの英語保持教室でもおなじみの言語学博士・大妻女子大学大学院教授、服部孝彦先生(本校のグローバル教育・英語教育のスーパーバイザーでもあります)による「親子で取り組む英語保持」特別授業を行います。

帰国生の第二言語喪失で最も顕著なのは語彙の忘却です。帰国生は、語彙力の喪失を防ぎ、確かな英語力を身につけるために逆に語彙力を増やす必要があります。今回は、語彙力を向上させるための同義語と反意語と一緒に学ぶ方法を服部孝彦博士が紹介します。語彙の習得については、応用言語学の中の第二言語習得論とよばれる分野において、これまで様々な研究が行われてきました。英単語は1つ1つ覚えるよりも、同義語と反意語をセットにして関連させたほうが記憶に定着しやすいことが、科学的に証明されています。英語の同義語と反意語を学ぶことから語彙の構築をするのは効果的な学習方法です。第二言語の習得と喪失研究の第一人者である服部博士の指導で、帰国生は自然な形で、楽しみながら語彙力向上を目指した学習をします。親子でのご参加をおすすめいたします。



服部孝彦先生による特別授業要項:

講座日時: 2022年11月26日(土)11:50~12:40 本校英語室

対象: 本校の帰国小学生英語講座受講生とその保護者

今回は、受講生でなくても参加できます。参加希望の方は、本校グローバル・センターに保護者・お子さんのお名前、現在の在籍小学校、学年、メールアドレスを記し、お申込み下さい。この特別授業は対面授業で行いますが、オンライン(ZOOM)参加も可能にします。

申込先: global@otsumanakano.ac.jp 締切: 11月10日(早めの申込をどうぞ)

*** なお、通常の帰国小学生英語保持講座へのお申込みも大歓迎です。上記までメールをお願いします。**

[講師紹介] 服部孝彦(はっとり・たかひこ)先生

大妻中野中学高等学校 英語教育・グローバル教育アドバイザー

大妻女子大学・同大学院教授、早稲田大学講師。

初等・中等・高等教育を日米両国で受けた元帰国子女。言語学博士(Ph.D.)。米国ケンタッキー州立ムレー大学(MSU)大学院客員教授等を経て現職。公益財団法人海外子女教育振興財団外国語保持教室アドバイザー、国連英検統括監修官兼外国人面接官指導研修スーパーバイザー、JSAF-IELTS アカデミック・スーパーバイザー、元NHK 英語教育番組講師。文部科学省 SGH や WWL 等の、国のグローバル化のためのリーディング・プロジェクトの中心メンバーとして活躍している。著書に文部科学省検定中学および高校英語教科書他、著書 195 冊、学術誌発表論文 147 編、学会発表論文 193 編、教育誌執筆記事 493 編。今までの日本及び海外での英語教育、グローバル教育、帰国子女教育関係の講演回数は合計 1,150 回を超える。日本に本拠地を置く現在でも日米間を頻繁に往復しながら、米国の大学での講義・講演、国際学会での研究発表を精力的にこなす。

大妻中野 帰国小学生英語保持講座 受講生のメッセージ

English Retention Class for Returnees at Otsuma Nakano

2021年度本校卒業 早稲田大学国際教養学部 1 年 手塚 まりこ さん（本校中学入学 GLC1 期生）

両親から大妻中野のホームページに帰国小学生英語講座があることを聞き、当時、小学6年生の私は、すぐに始めたい、と自分から申し出ました。アメリカから帰国後、公立の小学校にいた私は英語を話す機会が無く、英語に飢えていたのだと思います。緊張しながらクラスに入ると、先生がとても優しく、フランクに話しかけてくださり、すぐにクラスに馴染むことができました。このクラスでは皆が意見を持ち、お互いを認め合う環境が整っていたのでとても居心地の良い場所に感じました。この講座を受けたことで帰国後の英語能力維持にかなり効果があったと感じています。クラスの友人達とそしてユニークな先生と、授業だけでなくバスケットボールやゲームをしたり、またハロウィンやバレンタインなどの行事も楽しんだりと心に残る思い出はたくさんあります。興味深い授業もあり、テイラースウィフトの曲を聴きながらディクテーションをしたことなど。音楽を聴きながら単語を理解するこのスタイルは、当時の私にとってとても斬新で記憶に残っています。

2022年度本校高校 3 年生 GLC 在籍 K.T. さん

私は小学校 5 年生の 2 学期に日本へ帰国し、中学受験を意識し始めました。帰国生を多く受け入れている学校を受験しようと思い、両親と共に学校選びをしていく中で大妻中野を見つけ、「帰国小学生英語講座」の存在を知りました。この講座は毎週土曜日に開催され、実際に大妻中野で英語の授業を担当されているネイティブの先生が授業を行って下さいました。毎週通うことで、学校や生徒さんの雰囲気を知ることが出来、いつも学校の生徒さんが小学生の私にも笑顔で挨拶してくれたことが印象的でした。入学する前から学校の雰囲気を間近で知れるというのは、この講座を受講する一番の魅力だと思います。私がこの講座で一番印象に残った授業は、グループで行ったプレゼンテーションです。初対面の子とグループになり、図書室で本を借りてリサーチを行い、フィルムの仕組みについて発表しました。初対面の人と共に協力し、発表することで、主体性や協調性、発信力など、新たなスキルを磨くことが出来たと思います。

2022年度 本校高校 2 年 GLC 在籍 鶴田若奈 さん

小学5年生の時から大妻中野に興味があり、両親にも調べてもらっていたのですが、帰国後（小学六年生の春）、ホームページに帰国小学生英語講座のことが書いてあるのを見つけ、受講しました。両親が私に勧めた形ではありましたが、私自身も、毎週大妻中野に通えることで雰囲気が感じられたり、もし実際に入学することになった時の友達ができたりすることもあるとあって、受講を決めました。講座を担当してくださっているネイティブの先生がとてもフレンドリーで、毎週楽しく通っていました。当時、私は英語の塾に通っていましたが、日本人の先生に教わっていたため、ネイティブの先生から教えていただけるのがとても新鮮で、海外のインターナショナルスクールで学んでいるような感覚でした。この講座では主に、自分のレベルのあった海外の教科書を使用して、それぞれのグループに分かれて長文読解などの練習をします。特に私の通っていた塾が個別指導だったので、いろんな人の意見が聞けて良い刺激になったのを覚えています。みんなが帰国子女なので、気軽に話せますし、本当にインターナショナルスクールで勉強しているようで、とても楽しかったです。また、プレゼンテーションをする機会や、パーティーなどもあって、本当に楽しく通っていました。

小学 6 年生 C.F. さん

北米からの帰国後、英語力の保持のために海外帰国子女教育財団が行っている保持教室に通っておりました。そこで、保持教室の監修をされていらっしゃる服部先生の講演を聞く機会があり、服部孝彦先生の帰国子女の強みを活かして育てていく教育論に感銘を受けていました。その後、大妻中野の帰国小学生英語講座に娘を通わせています。この講座では、ありのままの自分を受け止めてもらえたのが親子共に有り難く感謝しております。